

第40回 多摩めぐり

2023
11/22 (水)

多摩を深める

130年前にあった三多摩東京移管、その経緯を町田で探る
併せて、この地で創業したクリクラ水製造工場見学

町田市立自由民権資料館



資料館内部



ぼたん園

多摩地域は、都民が自然にふれる憩いの場所であり、都市近郊の貴重な農耕地を持ち、多くの企業が活動する場として魅力ある地域となっています。

その過去をたどると、現在 424 万人余りが住む多摩地域も明治 26 年(1893)3 月までは、神奈川県に属し当時の東京府の区域外となっていました。同年 2 月の第四回帝国議会において三多摩の東京移管が可決され同年 4 月に施行されました。今年は区切りの 130 年目に当たります。

明治初年頃から三多摩成立までの足跡を追って、移管前後の背景や経緯を探ります。議会上程からわずか 10 日で可決された移管案、当時の神奈川県議会、地元代表者、首長、府県知事などの対応を見て、当時三多摩で盛んだった自由民権活動家の活動と併せて探ってみましょう、町田市立自由民権資料館の学芸員の方からこれらのお話を伺います。

野津田出身で三多摩の自由民権運動の最高指導者と呼ばれ移管反対派であった石坂昌孝(いしざかまさたか)の屋敷跡(今は「ぼたん園」となっている)や同じ野津田出身の民権家で国会議員を長く務め、原敬の右腕として活躍した村野常右衛門(むらのつねえもん)の墓を訪ねて当時の社会に思いを馳せましょう。

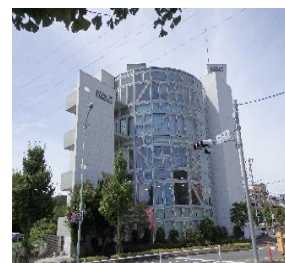
最後は、創業者の西山由之が昭和 46 年(1971)にこの地で創業した NAC(ナック)のクリクラ町田工場を見学。安全・安心・おいしい水の製造ラインと研究施設などを見学します。



野津田神社



華厳院



クリクラ町田工場

◆コース

小田急鶴川駅 → (バス) → 「綾部入口」 → 町田市立自由民権資料館 → 野津田神社 →
ぼたん園・民権の森(昼食) → 華厳院 → クリクラ町田工場 (解散) *最寄りバス停 「五反田」

- *集合日時 : 2023 年 11 月 22 日(水) 午前 9 時 40 分 雨天決行
- *集合場所 : 小田急小田原線鶴川駅 北口改札 (10 時 09 分発のバスに乗ります)
解散は、クリクラ町田工場 午後 3 時 15 分頃を予定
- *ガイド : 吉田 敏夫
- *費用 : 参加費 1,000 円(資料代、傷害保険料等) 別途バス代 240 円(帰り含まず) 各自負担
- *募集人員 : 30 名(先着順)
- *持ち物 : 弁当・飲み物・雨具・筆記用具 他
- *申込方法 : 氏名・年齢・住所・電話番号を明記し、Eメールで「多摩めぐりの会」事務局へ
- *申込と問い合わせ: 「多摩めぐりの会」事務局 Eメールアドレス tama.meguri@gmail.com
- *当日の連絡先 : 090-7286-2124 (味藤)

申込締切 11月14日(火)

予告: 「地表から消えた玉川上水をたどり、開削時から現在までの変遷を知る」(旧東多摩郡
~旧南豊島郡)を 12 月 16 日(土)に開催